



子育てコンシェルジュだより

富士宮市子育てコンシェルジュ(富士宮市立児童館内)

☎ 21-3715

こんにちは、子育てコンシェルジュです。

「絵本はいつから読んであげるといいですか?」という質問をよく受けます。せっかく読んであげようとしても、関心を示さなかったり、なめたり、かじったり、挙句の果てに破いてしまったり…。がっかりした経験をお持ちの方もいらっしゃるのではないのでしょうか。意味がないと思ってしまうかもしれませんが、これが絵本と子どもの大切な出会いで、スタートでもあります。



絵本は何か月から始めればいいのか?

個人差が大きいですが、身の回りのものに興味や好奇心が芽生える6か月頃からが目安です。富士宮市では、6か月健診の際に絵本のプレゼントがあります。これをきっかけにしても良いですね。

どんな絵本を読んだらいいの?

色のはっきりした「てんてんてん」(※)「もこもこ」(※)のように音やリズムの繰り返しを楽しむものが人気です。

始めから終わりまでちゃんと読まなくてはいけませんか?

最初からページを順序よく見てはくれませんが、好きな場面だけでおしまいなんてこともよくあります。無理せず何度か見せたり、読んだりを繰り返しましょう。

なめたり、かんだり、やぶいたりしてしまいますが…

最初のころは、触って確かめているので、無理にやめさせなくて大丈夫。叱らずに、「大事、大事」と少しずつ扱い方を教えていきましょう。

絵本の読み聞かせのメリットと効果とは?

- ①親子でコミュニケーションがとれる…絵本を読む声は子どもに安心感を与え、肌のぬくもりや匂いで親子の親近感が高まり、信頼関係が強くなります。親の愛情を感じ、自己肯定感も養われます。
- ②感情を豊かにする…子どもは絵本を通じて登場人物の気持ちを想像し、疑似体験します。喜怒哀楽を感じることで、心の変化を知ることで感情が豊かになります。
- ③想像力を育てる…想像力が豊かな人は、思いやりを持って人に関わることができ、相手の痛みもわかる感性豊かな子に育ちます。

読み聞かせを楽しむ4つのコツ!

- ①親も楽しむ…義務感だけで読んで子どもは楽しめません。大人が肩の力を抜いて楽しんでいるほうが夢中になってくれます。
- ②集中する…テレビやスマホの音を消して、時間に余裕をもって読んであげましょう。
- ③子どもの反応を見ながら…子どもの成長は様々。その子にあった読み方をしましょう。
- ④絵本に合わせて読み方に変化をつける…ユーモアのある本は強弱をつけたり、間を開けたり、本を揺らしたり。子どもが反応を示したらあえて繰り返してみるのもおすすめです。少しの工夫で絵本の世界に引き込まれます。

絵本の選び方

★0歳児…視力が弱いので原色のものが興味をひきやすい。多くの色を見ることで脳に刺激を与え発達。絵が大きくシンプルなもの。

★1歳児…絵や仕掛けで楽しめる本。食べ物や動物など身近なものや、リズム遊びが楽しい本。

★2歳児…簡単なストーリーを楽しめるようになってくるので、主人公に感情移入できる絵本を少しずつ取り入れる。

0, 1, 2歳児のおすすめ絵本



「もこもこもこ」(※)
もこもこもこという単純な繰り返しを楽しむ絵本です。



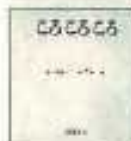
「おつきさまこんばんは」
お月さまのやさしい表情に子どもたちも思わずにっこりの絵本です。



「がたんごとんがたんごとん」
赤ちゃんの身近な哺乳瓶、スプーンが登場。繰り返しを楽しむ絵本です。



「いないいないばあ」
赤ちゃんの好きな言葉です。遊びにピッタリの絵本です。



「ころころころ」
体で動きを感じ、鮮やかな色の世界を楽しむ絵本です。



「だるまさんが」
だるまさんの表情とリズムが楽しいシリーズの絵本です。



「てんてんてん」(※)
大胆なデザインの虫たちが登場。子供たちを楽しませる音の世界に誘います。



「きんぎょがにげた」
子どもの大好きな絵探しの本。指を指しながらきんぎょを探します。

自動車図書館「ひばり号」を知っていますか?

遠く離れた図書館までわざわざ行かなくても、お近くのステーションを巡回しています。散歩がてら、気軽に本を借りることができます。

・ひばり号活用のびき…本を借りるには「図書館利用カード」が必要です。巡回は同じ曜日に月2回。(もちろん返却のみもOK!市内の図書館や交流センターで借りた本も返せます。)

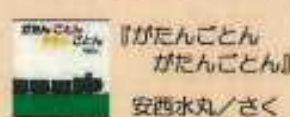
・ひばり号豆知識…①ひばり号は市内に2台あります。1号車、約3000冊、2号車、約1300冊を載せています。②絵本、小説、趣味の本まで種類豊富な本を色々変えて載せてくれています。(毎週新しい本が入ります。また読みたい本などがあれば、職員にお伝えください。次の巡回の際に図書館から取り寄せたり、司書が見繕ってお持ちすることもできます。図書館にしかない音楽CDなどを取り寄せることもできます!)



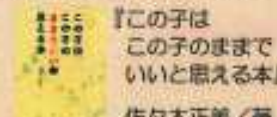
▲ひばり1号



▲ひばり2号



『がたんごとんがたんごとん』
安西水丸/さく
福音館書店



『この子はこの子のままでいいと思える本』
佐々木正美/著
主婦の友社



年齢ごとのおすすめ本や、季節の絵本のリストを、図書館のホームページで見ることができます!左の二次元バーコードからアクセスできます。

③巡回場所(ステーション)はなんと市内60か所以上です。詳しい場所は、図書館ホームページをご確認ください。きっとあなたの家の近くにも行ってます。(右の二次元バーコードからアクセスできます)

外なら、お子さまと一緒に安心して本が選べるね!



土日には、主に住宅街の中のステーションへ巡回しています。一度覗いてみると、とっても楽しいよ〜!本と過ごす休日を、親子で楽しんではいかがですか?



各図書館ごとに「えほんをよむ会」や「おはなし会」「子育てタイム」(お話室の開放)などが行われていますので、興味のある方は各図書館にお問い合わせください。

・中央図書館(26-5062) ・西富士図書館(54-2020)
・芝川図書館(65-2802)

